

琵琶湖博物館環境学習センター

(1) 環境学習に関する相談対応・情報提供

自治会や子ども会などの地域団体、学校、NPO、企業、市町などから相談を受け、環境学習・活動に関する活動団体や講師の紹介、研修場所や企画内容等について情報提供を行うほか、ホームページやメールマガジンなどにより発信を行い、環境学習活動の推進に努めた。

1)環境学習に関する相談対応等

相談件数 285 件 教材貸出件数 62 件 (23 名)

(昨年度実績 相談件数 192 件 教材貸出件数 131 件)

2)環境学習情報のホームページ「エコロシーが」の運用

教えてくれる人登録者 152 学習プログラム 223 学べる場所 62

3)環境学習情報メールマガジン「そよかぜ」の発行

発行回数 22 回 登録者数 1072 人

4)ブース出展

- ・第 12 回 水辺の匠 7/20-21 ウォーターステーション琵琶・アクア琵琶
- ・草津市エコフォーラム 7/19 草津市立クリーンセンター
- ・近江八幡市学校支援メニューフェア 7/29 近江八幡市立桐原小学校
- ・しが学校支援メニューフェア 7/31 コラボ滋賀
- ・びわ博フェス 2019 10/19-20 滋賀県立琵琶湖博物館
- ・草津市子ども環境会議 2020/2/2 草津市立クリーンセンター
- ・琵琶湖サポーターズ・ネットワーク第 1 回交流フォーラム 2020/2/13 滋賀県危機管理センター プレスセンター

(2)環境学習の交流の場づくり

1)環境・ほっと・カフェ

・5/26(日) 大学生の環境学習リーダー養成講習会 立命館大学 haconiwa

参加者数 13 名

・8/10(土) びわ湖の魚と漁法について

参加者数: 子供15名 立命館大学haconiwa学生 5名

・1/15(水) 市町環境学習担当者会議 参加者数:19名

2)環境学習活動者交流会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を延期

・2/27(木) 企業の敷地内で実施できる環境学習プログラムの開発

会場:積水樹脂・竜王工場

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止

・3/10(火) 第3回びわはく学生ミーティング 会場:琵琶湖博物館

3) こどもエコクラブ事業

・淡海こどもエコクラブ活動交流会

期日:12/8(日) 場所:琵琶湖博物館ホール

参加者:こども66人 大人44人

口頭発表6チーム 壁新聞発表12チーム 絵日記掲示点数23点

内容:こどもエコクラブ登録クラブによる成果の口頭発表会および活動している子供や指導者、サポーターの交流会。なお、今年度から壁新聞だけの発表と絵日記部門をはじめ、琵琶湖博物館アトリウムに展示した。

また、休憩時間中には、ヨシネットワーク鳥飼和夫さんのヨシのお話と、ヨシ笛コンサートを開催した。

・登録数 82クラブ メンバー5,541人 サポーター470人 (2019年3月末現在)

壁新聞、絵日記の展示

期間:12/8(日)~2020年1/5(日) 場所:琵琶湖博物館 アトリウム

内容:淡海こどもエコクラブに登録するクラブの活動成果ポスターの展示

淡海こどもエコクラブ活動交流会の開催にあたっては平和堂財団の助成を受けた。

・こどもエコクラブ全国フェスティバル2020 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

2020年3/21(土) 於:国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)

・こどもエコクラブ全国フェスティバル2020 滋賀県のクラブが受賞

壁新聞幼児部門 ミールケア・エコまる賞 草津市立常磐幼稚園

絵日記部門 優秀賞 速野小学校2年生 1名

4)その他

・2020年1/19(日)~2/16(日) 生物多様性びわ湖ネットワーク*による、ギャラリー展示

「トンボ100大作戦 ~滋賀のトンボを救え~」の 展示活動支援

琵琶湖博物館企画展示室において、企業連携による生物保全活動の成果発表展示

* 生物多様性びわ湖ネットワーク:県内の8企業が連携して、工場敷地内でのトンボの保全、県内での生息調査を実施

・12/19(木) 令和元年度「おおさか環境賞・協働賞」を受賞

ダイハツ工業(株)が大賞を受賞。その協働団体として協働賞を受賞

令和2年度 環境学習センター事業計画

(1) 環境学習に関する相談対応・情報提供

自治会や子ども会などの地域団体、学校、NPO、企業、市町などから相談を受け、環境学習・活動に関する活動団体や講師の紹介、研修場所や企画内容等について情報提供を行うほか、ホームページやメールマガジンなどにより発信を行い、環境学習活動の推進に努めた。

1)環境学習に関する相談対応等

相談件数 26件 教材貸出件数 8件（6名）（2020年6月末現在）
（昨年度実績 相談件数 285件 教材貸出件数 62件（23名））

2)環境学習情報のホームページ「エコロシーが」の運用

教えてくれる人登録者 143 学習プログラム 221 学べる場所 62
（2020年6月末現在）

「エコロシーが」のリニューアルについて検討を進める。

3)環境学習情報メールマガジン「そよかぜ」の発行

発行回数 6回 登録者数 1,075人（2020年6月末現在）

4)ブース出展

0件（2020年6月末現在）

(2)環境学習の交流の場づくり

1)環境・ほっと・カフェ

・7/13(月) 滋賀県企業庁 馬淵浄水場職員ほか4名による蒲生北小学校とのリモート学習を実施。コロナ禍による校外学習が困難な学校向けに、リモートによる学習機会を提供するためのノウハウを蓄積した。

2)環境学習活動者交流会

・積水樹脂・竜王工場での交流会(検討中)
・びわはく学生ミーティングの開催(検討中)

3)こどもエコクラブ事業

・淡海こどもエコクラブ活動交流会

期日:12/13(日) 場所:琵琶湖博物館アトリウム、ホール

ポスター発表を中心とした形式への変更

(3)その他

・リモートによる環境学習機会提供の促進

6/26、7/3 同志社中学校へ「琵琶湖を学ぼう」をテーマに、リモート学習を実施

・生物多様性びわ湖ネットワークの、トンボ保全活動成果の展示活動支援